

# 平成30年度 事業報告書

## I 法人本部事業報告

(法人本部)

### 1 管理運営事業 (本部)

#### (1) 理事会・評議員会

区分	期 日	場 所	協 議 事 項
理事会	5月25日	ハートピアかごしま	1 平成30年度第1次補正予算について 2 平成29年度事業報告について 3 平成29年度収支決算について 4 定時評議員会の招集について 5 定款細則等の一部改正について 6 法人本部長の任免について 7 副会長の選定について
	12月17日	ハートピアかごしま	1 平成30年度第2次補正予算について 2 平成30年度第2回評議員会について
	3月13日	ハートピアかごしま	1 平成30年度第3次補正予算について 2 平成31年度事業計画について 3 平成31年度収支予算について 4 評議員会の招集について 5 施設の長の任免について 6 協会職員給与規程の一部改正について 7 常務理事の選定及び理事の推薦について
評議員会	6月22日	ハートピアかごしま	1 平成30年度第1次補正予算について 2 平成29年度収支決算について 3 理事の選任について
	12月28日	ハートピアかごしま	1 平成30年度第2次補正予算について
	3月25日	ハートピアかごしま	1 平成30年度第3次補正予算について 2 平成31年度事業計画について 3 平成31年度収支予算について 4 理事の選任について

#### (2) 監事監査

期 日	場 所	監 査 事 項
5月15日	ハートピアかごしま	平成30年度事業実績・収支決算について

#### (3) 広報活動事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
広報活動事業	県内の身体障害者及び一般県民を対象に協会の活動状況や障害者福祉に関する各種情報を提供するため、広報誌「かんぎ」を発行するとともに、ホームページによる情報提供を行う。	○広報誌発行 年2回 8月・2月 ○発行部数 ・通常版 1,700部 ・点字版 43部 ・録音版 13部	○配付先 県内市町村・社協・身障協会ほか	

## (4) 障害者作品展示即売会

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者作品展示即売会	「障害者週間」(毎年12月3日～9日)に合わせて、障害者の自立と社会参加意欲を高めるとともに、障害者と地域住民との交流の促進を図ることを目的として、障害者が経験と技能を活かして製作・生産した作品を展示・即売する。	12月2日	ハートピアかごしま	27団体が参加 (地域における 公益的な取組)  ※あつたか交流 フェスタの一環 として実施

## (5) 日身連・九身連事業への参加

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
第63回日本身体障害者福祉大会ぐんま大会	日本身体障害者団体連合会に所属する全国各都道府県及び政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、障がい者施策について協議し、障がい者の自立と社会参加を積極的に展開、発展させ、その福祉の増進を図ることを目的として大会に参加した。	6月13日～ 14日	高崎市	本県参加者 12人
第33回九州身体障害者ゲートボール大会	競技をとおして機能回復訓練と体力の維持増強を図るとともに、相互の親睦と交流等を深めるため、九州身体障害者団体連絡協議会主催の左記大会に、県大会の上位入賞チームを派遣した。	10月12日	佐賀県	4チーム参加
第12回九州身体障害者グラウンドゴルフ大会		11月2日	沖縄県	2チーム参加
第49回九州身体障害者福祉大会 第26回九州ブロック身体障害者相談員研修会 福岡大会	九州各県・政令指定都市の身体障害者団体が一堂に会し、障害福祉関係諸施策の問題について討議するとともに、政策提言、要望活動を通して誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指す。 また、身体障害者相談員が、障害者福祉関係法制や施策について学習するとともに、事例発表を通じて相談支援に必要な知識・技術の向上を図ることを目的として大会に参加した。	11月15日～ 16日	福岡市	本県参加者 52人

## (6) 全国大会・九州大会開催事業への助成

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国・九州大会開催助成事業	当協会の正会員の法人や団体が、全国大会や九州大会の当県での開催事務局となる場合にその経費の一部を助成する。  《助成対象》 第30回全国ろうあ高齢者大会	9月27日～ 29日	鹿児島市	参加者:600人 助成額:5万円

## (7) ジパング倶楽部特別会員制度

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
ジパング倶楽部特別会員制度	JRの「ジパング倶楽部」の身体障害者を対象とした特別会員の受付業務を行う。	通年		受付者数:92人

2 「障害者の明るいくらし」促進事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	オストメイト社会適応訓練事業	<p>ストーマ造設後のオストメイトが、社会復帰に著しい困難を伴う為、ストーマリハビリテーションの基礎知識を習得して、障害を克服し自立すりだけでなくオストメイトの心身及び社会生活の機能を回復するための情報交換や装具の取り扱いの医療講演会や講習会、研修会、相談会などを行い社会復帰の促進に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第30回全国大会への参加</li> <li>・若いオストメイト交流会の開催</li> <li>・オストメイトと家族の集いの開催</li> <li>・九州ブロック会議への参加</li> </ul>	<p>6月2日～3日</p> <p>9月22日</p> <p>6回</p> <p>11月6日～7日</p>	<p>愛媛県</p> <p>鹿児島市</p> <p>鹿児島市</p> <p>大分県</p>	<p>2人参加</p> <p>38人参加</p> <p>2人参加</p>
2	脊髄損傷者生活訓練事業	<p>脊髄損傷者に対し、医学的知識の研修及び補装具装着訓練等、日常生活動作について訓練を実施し、健康管理の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理等研修会</li> <li>・脊髄損傷者相談員研修会</li> <li>・九州ブロック大会</li> <li>・広報誌の発行</li> </ul>	<p>1月19日</p> <p>9月8日～9日</p> <p>10月20日</p> <p>3月8日～9日</p> <p>年1回</p>	<p>鹿児島市</p> <p>福岡県</p> <p>大分県</p> <p>福岡県</p>	<p>7人参加</p> <p>1人参加</p> <p>1人参加</p> <p>1人参加</p>
3	リウマチ身体障害者生活訓練事業	<p>患者同士がお互い助け合い励まし合い、リウマチについて正しい知識を持ち、明るい療養生活を送ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「リウマチさんのおしゃべりの部屋」の開催</li> <li>・医療講演会、相談会、福祉勉強会の開催</li> <li>・広報誌の発行</li> </ul>	<p>月1回</p> <p>3回</p> <p>年4回</p>	<p>鹿児島赤十字病院 他2カ所</p> <p>鹿児島市他</p>	<p>計36回</p> <p>91人参加</p> <p>900部作成</p>
4	腎機能障害者生活訓練事業	<p>腎臓機能障害のため、日常生活に著しく支障をきたしている者に対し、社会復帰のための生活相談、日常生活維持に必要な研修会等を開催し、腎臓病で悩む者の福祉の向上を図り社会参加を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「腎疾患総合対策の早期確立を求めるつどい」への参加</li> <li>・県及び市町村が実施する「臓器移植普及推進キャンペーン」への協力</li> </ul>	<p>3月14日</p> <p>9月～11月</p>	<p>東京都</p> <p>県内4カ所</p>	<p>1人参加</p> <p>リーフレット等の配付</p>

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
5	音声機能障害者発声訓練指導者養成事業	<p>疾病等により喉頭を全摘出し、音声機能を喪失した者に対し、社会復帰を促進するため、発声訓練を行うとともに、発声訓練に携わる指導者を養成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声訓練</li> <li>・成果発表会</li> <li>・指導者養成研修会</li> <li>・全国喉頭摘出者発声大会</li> </ul>	<p>通年全51回</p> <p>6月16日</p> <p>9月19～21日</p> <p>11月17日</p>	<p>鹿大病院他</p> <p>鹿児島市</p> <p>鹿児島市</p> <p>東京都</p>	<p>延べ523人</p> <p>24人</p> <p>6人</p> <p>参加者2人(うち選手1人)</p>
6	身体障害者スポーツ振興・強化事業	<p>各種身体障害者スポーツの競技力向上を図るとともに、各種レクリエーションを通じて、健康増進、体力維持、社会参加推進を図るため、競技別県大会の開催や九州大会・全国大会への選手派遣助成を行う。</p> <p>○ 競技別県大会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水泳大会</li> <li>・視覚障害者卓球大会</li> <li>・ゲートボール大会</li> <li>・グラウンド・ゴルフ大会</li> <li>・卓球大会</li> <li>・アーチェリー大会</li> <li>・ボウリング大会</li> </ul> <p>○ 九州大会派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第18回全国障害者スポーツ大会グラウンドソフトボール競技九州地区予選会</li> <li>・第18回全国障害者スポーツ大会聴覚障害者バレーボール競技九州地区予選会</li> <li>・第55回全九州ろうあ者スポーツ大会(ゲートボール、グラウンドゴルフ、ボウリング)</li> <li>・第18回全国障害者スポーツ大会車椅子バスケットボール競技九州地区予選会</li> <li>・第39回九州障害者卓球選手権大会</li> <li>・第33回九州身体障害者ゲートボール大会</li> <li>・第12回九州身体障害者グラウンドゴルフ大会</li> <li>・第46回九州視覚障害者STT大会</li> <li>・第29回全国ふうせんバレーボール大会</li> <li>・第27回視覚障害者マラソン宮崎大会</li> <li>・第27回全国障がい者ボウリング大会</li> </ul>	<p>4月15日</p> <p>7月1日</p> <p>7月11日</p> <p>7月25日</p> <p>11月11日</p> <p>12月15日</p> <p>12月16日</p> <p>5月12・13日</p> <p>5月12日</p> <p>5月12・13日</p> <p>6月23・24日</p> <p>6月24日</p> <p>10月12日</p> <p>11月2日</p> <p>11月17・18日</p> <p>12月2日</p> <p>12月9日</p> <p>2月16・17日</p>	<p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p> <p>鹿児島市</p> <p>霧島市</p> <p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p> <p>鹿児島市</p> <p>福岡県</p> <p>佐賀県</p> <p>佐賀県</p> <p>大分県</p> <p>長崎県</p> <p>佐賀県</p> <p>沖縄県</p> <p>熊本県</p> <p>北九州市</p> <p>宮崎県</p> <p>福岡市</p>	<p>【本県参加者数】</p> <p>38人</p> <p>32人</p> <p>73人</p> <p>210人</p> <p>28人</p> <p>3人</p> <p>10人</p> <p>※( )書きは総参加者数</p> <p>18人(150人)</p> <p>11人(49人)</p> <p>16人(120人)</p> <p>8人(136人)</p> <p>10人(50人)</p> <p>21人(120人)</p> <p>12人(140人)</p> <p>12人(73人)</p> <p>18人(450人)</p> <p>22人(120人)</p> <p>5人(270人)</p>

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
6		<p>○ 全国大会派遣</p> <p>第19回全日本グランドソフトボール選手権大会</p> <p>第10回国際クラス別パラ卓球選手権大会</p> <p>日本電動車椅子サッカー選手権大会2018</p> <p>第30回全国車いす駅伝競走大会</p>	<p>9月22～24日</p> <p>11月17・18日</p> <p>12月1・2日</p> <p>3月10日</p>	<p>名古屋市</p> <p>大阪市</p> <p>静岡県</p> <p>京都市</p>	<p>※( )書きは総参加者数</p> <p>5人(150人)</p> <p>1人(270人)</p> <p>9人(300人)</p> <p>11人(150人)</p>
7	障害者スポーツ指導員養成事業	<p>障害者の特性に応じたスポーツ・レクリエーションの指導者を育成する。</p> <p>・初級障がい者スポーツ指導員養成講習会</p> <p>・障がい者スポーツ指導員フォローアップ研修会</p>	<p>11月23～25日</p> <p>5月27日</p>	<p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p>	<p>受講者数:22人</p> <p>参加者数:50人</p>
8	「障害者110番」運営事業	<p>障害者の権利擁護に係る相談等に対応するため、常設の相談窓口を設置し、内容に応じて弁護士による専門相談を行うなど障害者の福祉の増進を図った。</p> <p>・常設の相談窓口対応</p> <p>・弁護士相談</p>	<p>通年</p> <p>月1回</p>	<p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p>	<p>相談件数:354件</p> <p>相談件数:7件</p>

### 3 障害者福祉活動推進事業(障害者社会参加推進センター運営事業)

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉活動推進事業 (障害者社会参加推進センター運営事業)	県障害者社会推進センターと連携し、障害者の地域における自立や社会参加の促進に資する事業の企画・実施を行う。 ・障害者社会参加推進協議会の開催 ・社会参加推進センターの活動 鹿児島西地区安全運転管理協議会事業主研修会の開催(同協議会と共催) ・障害者及び障害者スポーツ等に関する講話	8月22日	ハートピアかごしま	・県からの人件費助成: 推進員(職員)2名分 ・参加者数: 委員13人
		11月6日	ハートピアかごしま	・参加者: 西地区安全運転管理協議会会員 ・参加者数: 80名
		16回	県内小中学校等	
		4回	特別支援学校教育研究会等	

### 4 障害者福祉団体活動費助成事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉団体活動費助成事業	身体障害者福祉向上のための事業実施に必要な人件費等の一部について県から助成を受けるとともに、障害者団体の活動を支援する。 ・地域団体活動推進事業 ・全県団体活動推進事業	通年		・県からの人件費助成: 職員5名分 ・助成団体(11団体) 各地区身体障害者福祉協会 ・助成団体(4団体) 身体障害者協会連合会、視覚障害者団体連合会、聴覚障害者協会、県身体障害者相談員協議会

### 5 手話通訳者設置事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
手話通訳者設置事業	聴覚障害者等に対応するため、手話通訳者を県庁に配置	通年	県障害福祉課	・1名配置 ・手話通訳件数: 702件

### 6 全国障害者スポーツ大会派遣事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国障害者スポーツ大会派遣事業	全国障害者スポーツ大会に鹿児島県選手団を派遣する。 ・県選手団派遣選手合同練習 ・第18回全国障害者スポーツ大会派遣	4回	ハートピアかごしま等	個人競技、ボウリング、グランドソフトボール、知障バレーボール女子
		10月13日～15日	福井県	個人競技選手37人、個人競技役員29人、団体競技選手・役員33人(計99人)

## 7 県障害者保健福祉大会

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
県障害者保健福祉大会	障害や障害者に対する県民の理解と認識をより一層深めるため、3障害者合同の大会を開催する。	11月22日	鹿児島県民交流センター	・参加者 障害者、障害者団体、 関係機関等 ・参加者数:約400人

## 8 情報サポート事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報サポート事業	官公庁等が発行する資料に係る点字印刷物、録音物及びビデオの聴覚障害者向け字幕を制作する。  ・点字印刷物制作受託  ・かごしま県議会だより(点字版・音声版)の制作配布受託  ・県政かわら版(点字版・音声版)の制作配布受託	通年  年2回 (5月, 12月)  年6回 (4, 6, 8, 10, 12, 2月)		NTT点字電話帳等点字資料、点字名刺  ・点字版 280部 ・音声版 230本 ・ホームページ掲載用音声ファイル制作  ・点字版 60部 ・音声版 60本 ・ホームページ掲載用音声ファイル制作

## 9 ITサポートセンター運営事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者ITサポートセンター運営事業	・パソコン・スマートフォン操作に関する各種相談にITコーディネーターが対応する。  ・外出困難な方に対しては、ボランティアや職員が自宅等で相談に応じる。	・毎月第1・3木曜日  ・相談日;随時	・ハートピアかごしま  ・相談者の自宅	24人(延べ90件)  6人(訪問件数:8件)

## II 障害者自立交流センター事業報告

### 1 障害者自立交流センター管理運営事業

障害のある方等のスポーツ・レクリエーション及び文化活動を支援し、県民との交流を促進するための各種事業の実施や活動の場を提供した。

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
自立交流センター施設の管理・運営	県からの指定管理業務として、施設の利用許可、利用料徴収等管理業務及び総合受付・プール監視・運動療法訓練等の業務を行う。	通年		H30年度利用者数 131,760人
自立交流センター運営事業	スポーツボランティア養成事業 障害者スポーツの振興に寄与するスポーツボランティアの養成及び円滑なボランティア活動の推進を図るための研修等を実施する。 ・スポーツボランティア養成講座 ・スポーツボランティア研修	1月19日 3月2日	ハートピアかごしま	修了者数 6人 参加者数 41人
	職員等研修事業 職員の資質の向上を図るため、全国障害者スポーツセンター協議会や各種研修会への参加、職員研修会を実施する。 ・全スポ種目別研修会(ボッチャ) ・水泳コーチ研修会 ・プール衛生管理者更新講習会 ・全国障害者スポーツセンター協議会 ・障害者スポーツ指導者研修会 ・障害者スポーツ指導員(初級) ・自立交流センター職員研修	8月24～25日 10月20日 9月21～22日 12月5～6日 1月19日 12月15～17日 年5回	東京都 福岡市 大阪市 岩手県 ハートピアかごしま " "	参加者 2人 参加者 1人 参加者 2人 参加者 3人 参加者 2人 参加者 1人 参加者 28人
	情報提供事業 情報を収集し、障害者のスポーツや文化活動等に関する情報を提供するなど障害者の社会参加に対する支援を行う。	通年		・年報作成 ・広報誌作成 ・利用カレンダー作成 ・ホームページの活用
	自立交流センター運営協議会 当センターの運営に利用者の意見を反映させ、円滑かつ効果的な運営を図る。(委員:11人)	10月4日	ハートピアかごしま	構成メンバー:障害者団体、教育関係者、ボランティア、関係団体等の代表者
	あったか交流フェスタ 障害者週間に合わせて自立交流センターの独自事業として実施 「障害者のことをもっと理解してほしい・ハートピアかごしまをもっと知ってほしい・楽しい1日を過ごしてほしい」の趣旨のもと、ふれあいステージ、文化教室体験コーナー・展示即売会・障害者スポーツ体験コーナー等を実施し、障害者と県民との交流を図った。 初めて競技用車いすを体験した子供達や卓球バレーで真剣に競技を楽しむ大人もおり、多くの方から好評を得た。 ○参加者数:約2,240名	12月2日	ふれあいステージ 体験コーナー 癒しコーナー キッズ 縁日コーナー 展示即売コーナー お楽しみ抽選会	・ハーモニー音楽教室 ・バトンとダンス(エクセルバトン) ・フラダンス(マハロハ オハナ) ・ジャグリングショー(吉田) ・コーラス教室&こひつじ園 ・マジシャン ジョーカー ・ゆるキャラ紹介(ぐりぶー他) ・バンド演奏・懐メロ等 ・楽しい陶芸・季節の生け花体験 ・障害者スポーツ紹介・体験 ・骨密度チェック ・あんまマッサージ ・ニュースポーツ体験 ・バルンアート体験等 ・野菜・小物 等
スポーツ大会開催事業 スポーツ教室受講修了者等で組織された自主グループ活動等を支援するため、各種スポーツ大会を開催し、障害者スポーツ大会への参加を促進する。 ・水泳大会 ・バドミントン大会 ・卓球バレー大会	7月16日 2月3日 2月11日	ハートピアかごしま	参加者数 39人 参加者数 108人 参加者数 33人	



事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
スポーツ教室	年間を通してスポーツ教室を開催し、体力の維持増進、機能回復、スポーツの振興を図る。 《水泳教室Ⅰ》・初心者(8回) ・中級者(8回) ・親子水泳(8回) ・チャレンジ(8回) 《水泳教室Ⅱ》・ウォーキング(8回) ・初級者(8回) ・中級者(8回) ・ブライントテニス教室(6回) ・卓球教室(6回) ・健康体操教室(6回) ・ポッチャ教室(4回) ・バスケットボール教室(7回) ・フライングディスク教室(5回) ・エンジョイススポーツ教室(4回)	6月～ 8月 6月～ 8月 6月～ 8月 6月～ 9月 6月～10月 9月～10月 9月～10月 6月～12月 6月～ 9月 6月～11月 6月～ 9月 6月～ 9月 8月～ 2月 10月～ 1月	ハートピアかごしま	受講者数延べ 27人 受講者数延べ 96人 受講者数延べ 26人 受講者数延べ 42人 受講者数延べ 64人 受講者数延べ 43人 受講者数延べ 78人 受講者数延べ 50人 受講者数延べ 89人 受講者数延べ 41人 受講者数延べ 106人 受講者数延べ 64人 受講者数延べ 72人 受講者数延べ 43人 計 841人
地域交流スポーツ教室	当センターで受講が困難な遠隔地の障害者を対象に、健康づくりと障害者スポーツの振興を図る。 ・紫尾の里 清流苑 ・牧之原養護学校(OB会) ・サン・ヴィレツジ始良 ・指宿養護学校(PTA連合会) ・牧之原養護学校 ・加治木養護学校 ・奄美市(精神障害者リハビリ交流会) ・南さつま市障害者スポレク大会 ・阿久根市青年学級 ・牧之原養護学校	6月20日 6月30日 7月23日 7月28日 7月29日 10月 3日 10月 4日 11月 4日 11月18日 12月19日	野田町 陶夢ランド 多目的ホール 指宿養護学校 牧之原養護学校 加治木養護学校 奄美市 大浦町 阿久根市 牧之原養護学校	受講者数 15人 受講者数 56人 受講者数 59人 受講者数 46人 受講者数 51人 受講者数 39人 受講者数 82人 受講者数 111人 受講者数 30人 受講者数 90人 計 579人
文化教室	年間を通じて文化教室を開催し、趣味や娯楽によるコミュニケーションの場を提供し、生涯学習の一助となる文化的活動を支援する。 ・季節の生け花教室(4回) ・押し花アート教室(4回) ・楽しい陶芸教室(4回) ・絵手紙教室(4回) ・季節の家庭料理教室(4回) ・和菓子教室(4回) ・大人かわいい雑貨作り教室(4回) ・手芸教室(4回) ・歌って健康コーラス教室(6回)	5月～12月 6月～12月 8月～ 1月 7月～10月 8月～ 2月 7月～ 1月 7月～ 1月 7月～ 1月 8月～11月	ハートピアかごしま	受講者数延べ 18人 受講者数延べ 36人 受講者数延べ 48人 受講者数延べ 28人 受講者数延べ 23人 受講者数延べ 35人 受講者数延べ 26人 受講者数延べ 38人 受講者数延べ 43人 計 295人
文化教室 親子教室	・親子 陶芸教室 ・親子 わくわくクッキング教室 ・親子 雑貨作り教室	7月29日 8月27日 2月 2日	ハートピアかごしま " "	受講者数 16人 受講者数 6人 受講者数 6人 計 28人
文化教室 作品展示会	文化教室受講者等が日頃の成果を発表し、より一層の社会参加意欲を促進するとともに健常者との交流を図る。	12月	ハートピアかごしま (1階廊下に展示)	出展者数 24人

## 2 県障害者スポーツ大会開催事業

事業名		第12回鹿児島県障害者スポーツ大会開催事業
事業概要		障害者のスポーツの振興を図るとともに、障害者に対する県民の理解と認識を深め、その自立と社会参加の促進に寄与することを目的に、県立鴨池補助競技場等4会場において6競技1種目を実施した。
事業の実施状況	開催期日	平成30年5月20日(日)
	開催場所	県立鴨池補助競技場、県立サッカー・ラグビー場、ハートピアかごしま、サンライトゾーン
	実施方法	「第12回鹿児島県障害者スポーツ大会実施要綱」に基づき実施
	参加者数	選手 985人 役員等 864人 計 約2,849人 付添等 約1,000人
	種目	陸上競技：50M走、音響50M走、車椅子50M走、車椅子100M走、100M走、車椅子200M走、200M走、400M走、800M走、車椅子800M走、車椅子1500M走、1500M走、400Mリレー、スラローム、走幅跳、立幅跳、走高跳、砲丸投、ソフトボール投、ビーンバッグ投、ジャベリックスロー 水泳競技：25M自由形、25M背泳ぎ、25M平泳ぎ、25Mバタフライ、50M自由形、50M背泳ぎ、50M平泳ぎ、50Mバタフライ 卓球競技：シングル、サウンドテーブルテニス ボウリング：個人競技 アーチェリー競技：30Mダブルラウンド(リカーブ) フライングディスク競技：アキュラシー、ディスタンス レクリエーション：綱取り、ボールみこし、玉入れ、的倒し
事業の効果 その他参考事項	大会の開催により、身体障害者、知的障害者がスポーツを通じて、自分自身の体力、健康、残存能力の向上に努めることに関心をもってもらうことができた。 また、県民に対しても身体障害者、知的障害者のスポーツに対する一途な姿勢から、障害者に対する正しい理解と認識を得ることができた。 さらに、参加者相互の親睦を深めることができ、本大会の目的を達成することができた。	

### Ⅲ 視聴覚障害者情報センター事業

#### 1 鹿児島県視聴覚障害者情報センター管理運営事業

視聴覚障害者の生活・福祉と文化の向上を図るため、視聴覚障害者に対する情報提供事業を積極的に推進した。

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
視 覚 部 門	製作	点字図書・資料及び録音図書・資料(録音編集・デージー編集)を製作等を行った。	通年	受入タイトル数(自館製作) 点字図書 360タイトル(293) 録音(カセット) 47タイトル(46) 音声デージー 90タイトル(32)(CD) 合成音デージー(CD) 331(237) マルチメディアデージー(CD) 9(0)
	貸出	点字図書・資料及び録音図書・資料の貸出、閲覧を行った。	通年	貸出数 点字図書 2,573タイトル 録音(テープ) 4,153タイトル 録音(CD) 20,622タイトル
	養成	点字図書・録音図書の製作に携わる点訳奉仕員・音声訳奉仕員の養成を行った。 ・点訳奉仕員養成講習会(2.5年カリキュラム) ・音声訳奉仕員養成講習会(2年カリキュラム)	通年	6回 延べ18人 6回 延べ53人 12回 延べ41人
	広報	視覚障害者への情報提供として機関紙「情報センターだより」を製作、発行した。 ・配布先:利用登録者及び奉仕員等	毎月発行(*30年度は3月休刊)	墨字版 4,294部 墨字拡大版 706部 点字版 1,530部 L点字版 22部 テープ版 1,254部 メール版 1,511部 CD版 963部
	機器整備	図書製作や講習会等で必要な機器を整備した。		・外付けハードディスク ・視覚障害者用ポータブルレコーダー ・輪転印刷機 ・ノートパソコン 等
	視覚障害者情報提供システム	「サピエ図書館」を利用し、点字・音声データ及び書誌の登録、相互貸借、複製受入など利用者への情報提供を行った。	通年	サピエ図書館への登録件数 点字データ 347タイトル 録音(テープ) 47タイトル 録音(CD) 35タイトル テキストデージー 252タイトル オンラインリクエスト送信 3,888回
聴 覚 部 門	制作	聴覚障害者に役立つ情報やイベント等を案内するための字幕や手話入りビデオテープ・DVDを制作した。	通年	・自主制作「あいかごしま」5本 ・ライブライ受入数 DVD 135タイトル(うち自館制作26タイトル)
	貸出	字幕入りビデオテープ、DVDの貸出・閲覧を行った。	通年	・貸出数 ・テープ 2タイトル ・DVD 1,578タイトル ・YouTube再生回数: 8,726
	広報	情報センターだより(聴覚版)を発行した。 ・配布先:利用登録者及び関係団体等	年4回	郵送等 647部 ファックス 324部 メール 59部

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
聴覚部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手話奉仕員養成講座(基礎編)</li> <li>・聴覚障害者手話講習会(手話を学ぼう)</li> <li>・聴覚障害者情報・交流講座</li> <li>・手話通訳者等研修講座(通訳技術をみがこう)</li> <li>・手話通訳者等研修講座(出張講座)</li> </ul>	通年	ハートピアかごしま	27回 延べ 272人
		通年	〃	9回 延べ 68人
		通年	〃	1回 25人
		通年	〃	8回 延べ 44人
		通年	霧島市 いちき串木野市 鹿屋市 奄美市	7回 延べ 30人 9回 延べ 48人 4回 延べ 19人 1回 7人
その他管理運営業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報センター運営協議会の開催 視覚部門に関する事業について、意見交換等を行った。</li> <li>・プライベート点訳・音訳対応</li> <li>・夏休み 一日聴覚障害・手話教室 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員対象</li> <li>・小中学生対象</li> </ul> </li> <li>・夏休み こどもと先生の日点字教室</li> <li>・小中学校の総合的な学習対応</li> </ul>	1月	ハートピアかごしま	
		通年	〃	点訳 延べ46人 音訳 延べ101人
		7月	〃	1回 9人
		8月	〃	1回 43人
		8月	〃	1回 14人
		通年		来館(体験学習) 1校 講師派遣 5校 点字資料等貸出 3校
研修会等への参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国視覚障害者情報提供施設大会</li> <li>・九州視覚障害者情報提供施設協議会理事会</li> <li>・九州視覚障害者情報提供施設大会</li> <li>・全聴情協総会及び全聴情協施設大会</li> <li>・聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修</li> <li>・全聴情協九州ブロック施設長会議</li> <li>・全視情協点字担当者研修会</li> </ul>	10月	岐阜県	2人
		4月	福岡県	1人
		9月	大分県	3人
		6月	福島県	2人
		11月	長崎県	1人
		12月	鹿児島市	3人
		1月	東京都	3人

## 2 障害者の明るく暮らし促進事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
①視覚障害者生活訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚障害者に対し、日常生活に必要な生活訓練指導を行った。</li> <li>・指宿の文化や歴史を学ぶ</li> <li>・カラーコーディネイト教室</li> <li>・STT</li> <li>・調理実習</li> <li>・九州盲女性研修会</li> <li>・全国盲女性研修大会</li> <li>・九州盲青年研修会</li> <li>・全国盲青年研修大会</li> </ul>	5月	指宿市	46人
		9月	鹿児島市	31人
		10月	ハートピアかごしま	22人
		12月	鹿児島市	22人
		7月	佐賀県	7人
		8月	島根県	6人
		7月	熊本県	2人
		9月	奈良県	3人

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
②中途失明者緊急生活訓練事業	<p>疾病・事故等により中途視覚障害者になった人に対し、将来の生活の方途を見出すために必要な相談・助言・指導及び社会復帰を図るための基礎的生活訓練等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中途失明者生活訓練</li> <li>・鹿児島ロービジョンフォーラム</li> <li>・視覚障害リハビリテーション研究発表大会</li> <li>・ロービジョン学会</li> <li>・心の健康講座「ストレスとの向き合い方」 「チャレンジドヨガ」</li> <li>・講演会「チャレンジドヨガ」</li> </ul>	<p>通年</p> <p>5月・10月</p> <p>9月</p> <p>6月</p> <p>2月</p> <p>通年</p> <p>10月</p>	<p>県内各地</p> <p>鹿児島市</p> <p>神戸市</p> <p>旭川市</p> <p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>コミュニケーション 32件 歩行 28件 日常 6件 その他 55件</p> <p>13人 20回 延べ123人 14人</p>
③聴覚障害者生活訓練事業	<p>コミュニケーション手段に著しい障害を有する聴覚障害者に対し、社会生活に必要な知識等に関する講習会・研修会を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホの使い方教室</li> <li>・UDトーク勉強会について</li> </ul>	<p>4月</p> <p>12月</p>	<p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p>	<p>34人 29人</p>
④点訳奉仕員研修事業	<p>点訳奉仕員指導者の研修と活動中の奉仕員の技術を高めるための研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・点訳奉仕員フォローアップ講習</li> <li>・点訳奉仕員研修会</li> <li>・点字指導員認定研修</li> <li>・テキストデイジー研修</li> </ul>	<p>通年</p> <p>通年</p> <p>8月</p> <p>通年</p>	<p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p> <p>大阪府</p> <p>ハートピアかごしま</p>	<p>10回 延べ84人 9回 延べ367人 2人 3回 29人</p>
⑤音訳奉仕員研修事業	<p>音訳奉仕員指導者の研修と活動中の奉仕員の技術を高めるための研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音訳指導員研修</li> <li>・音訳奉仕員研修</li> <li>・直接録音指導</li> </ul>	<p>11月</p> <p>通年</p> <p>通年</p>	<p>東京都</p> <p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p>	<p>1人 10回 延べ376人 5回 延べ8人</p>
⑥デイジー編集奉仕員養成事業	<p>デジタル編集(音声デイジー、テキストデイジー、マルチメディアデイジー)のできる奉仕員の養成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デイジー録音講習</li> <li>・音訳フォローアップ講習</li> </ul>	<p>通年</p> <p>通年</p>	<p>ハートピアかごしま</p> <p>〃</p>	<p>10回 延べ34人 7回 延べ78人</p>
⑦手話通訳者養成・登録試験事業	<p>手話通訳者を養成するための講習会を開催した。 また、手話通訳者試験を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手話通訳者養成講座(通訳Ⅰ)</li> <li>・手話通訳者試験事前学習会</li> <li>・手話通訳者登録試験 (手話通訳者全国統一試験)</li> </ul>	<p>通年</p> <p>5月・11月</p> <p>12月</p>	<p>垂水市</p> <p>ハートピアかごしま</p> <p>鹿児島市</p>	<p>28回 延べ299人 2回 40人 受験者数 48人</p>

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
⑧手話通訳者養成指導者研修事業	手話通訳者養成指導者及び指導者を目指す者に対し高度な知識と指導技術の習得を図るための研修を行った。 ・手話通訳者養成指導者研修	6月・12月	ハートピアかごしま	2回 延べ32人
⑨要約筆記者養成・研修事業	手話によるコミュニケーションの困難な中途失聴者・難聴者が、意思の疎通を円滑にして積極的な社会参加を図るため必要な要約筆記者の養成・研修を行った。 ・養成講習会(前期) ・筆記者等研修	通年 通年	ハートピアかごしま #	11回 延べ154人 1回 14人
⑩字幕制作ボランティア養成研修事業	映像に字幕を挿入する字幕制作ボランティアの養成を行った。 ・字幕制作ボランティア養成講習会	通年	ハートピアかごしま	12回 延べ35人
⑪盲ろう者通訳・介助員養成研修事業	盲ろう者の自立と社会参加の促進を図るため必要な盲ろう者通訳介助員の養成・研修を行った。 ・盲ろう者通訳・介助員養成講習会(中級) ・盲ろう者通訳・介助員現任研修会	4月・5月 1月～3月	始良市 鹿屋市	5回 延べ23人 5回 延べ34人

### 3 盲ろう者通訳・介助員派遣事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
盲ろう者通訳・介助員派遣事業	視覚機能と聴覚機能に障害を併せ持つ盲ろう者のコミュニケーション及び移動等の支援を行い、自立と社会参加の促進を図るため、登録盲ろう者通訳・介助員の派遣を行った。 ・盲ろう者通訳・介助員の派遣	通年	県内外	・派遣件数 101件 ・活動時間 185時間

### 4 広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)	複数市町村の住民が参加する障害者団体等の会議等、市町村での対応が困難な派遣等に手話通訳者・要約筆記者を派遣した。 ・手話通訳者の派遣	通年	県内外	・派遣件数 26件 ・活動時間 307時間
		通年	県内外	・派遣件数 22件 ・活動時間 116時間

5 情報支援ボランティア養成事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報支援ボランティア養成事業	2020年に本県で開催される燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会に参加する聴覚障害者への情報提供等を行う「情報支援ボランティア」を養成する。 ・連絡会議等の開催 ・指導者・リーダー養成研修会の開催 ・福井しあわせ元気大会の現地調査・視察	6月～12月	ハートピアかごしま	・連絡会議 3回 ・各部会 3回
		7月～12月	〃	・手話:5回 ・文字情報支援:5回 ・ボランティアリーダーの養成者数:50人
		5回	福井県	・参加者数:延べ18人

6 重度障害者情報アクセス訓練事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
重度障害者情報アクセス訓練事業	視覚障害者にパソコン等の情報機器・生活用具等の紹介をするとともに、それらの機器の利用ができるように指導した。 ・iPhone等タブレット指導者講習会 ・iPhone等タブレット講習会 ・機器展への参加 ・パソコン等サポート	10月	ハートピアかごしま	10人
		10月	〃	9人
		通年		3回 (鹿児島市, 霧島市, 鹿屋市)
		通年		16回 (鹿児島市, 霧島市, 南大隅町)

7 手話通訳者等・要約筆記奉仕員派遣及び健康診断実施事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
手話通訳者等・要約筆記等派遣及び健康診断実施事業	市町村や団体からの委託を受けて、登録手話通訳者や要約筆記者等の派遣コーディネートを行った。 また、年々増加している手話通訳者等の職業病ともいえる頸肩腕障害の早期発見のため、健康診断並びに研修会を実施した。 ・登録手話通訳者等の派遣コーディネート ○登録通訳者等数:103人 (平成31年3月31日現在) ・登録要約筆記者等の派遣コーディネート ○登録筆記者等数:34人 (平成31年3月31日現在) ・コミュニケーション支援事業担当者研修会 ・手話通訳者及び要約筆記者等頸肩腕健康診断 ・研修会	通年	県内各地	・地域支援事業委託契約 13市6町
				個人 件数 451件 派遣人数 468人 団体 件数 一般 79件 身障 192人 派遣人数 320人
		通年	県内各地	個人 件数 14件 派遣人数 40人 団体 件数 一般 11件 身障 23件 派遣人数 98人
		7月	京都府	1人
		2月	鹿児島市	10人
		2月	鹿児島市	17人

8 同行援護従業者養成研修事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
同行援護従業者養成研修事業	視覚障害者の移動支援及び外出先での情報提供、代筆・代読を行う同行援護従業者を養成した。	2月・3月	奄美市	受講者:21人

9 技術活用事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
技術活用事業	<p>視聴覚障害者の生活に必要な情報を提供するため、官公庁や団体等が発行する点訳・音訳、字幕入りDVDなどの制作を受託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県政かわら版 (6回)</li> <li>・県議会だより (2回)</li> <li>・かんぎ (2回)</li> <li>・ありば (2回)</li> <li>・後期高齢者医療制度パンフレット</li> <li>・県障害者計画</li> <li>・維新ふるさとの道点字案内板</li> <li>・カゴスポ (3回)</li> <li>・障害者差別解消協議会</li> <li>・原子力防災のしおり</li> <li>・鹿児島県議会議員選挙</li> <li>・CS放送番組制作</li> <li>  地方の手話</li> <li>  つつらうら</li> </ul>	通年		



## 事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告の附属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため作成していません。

令和元年5月30日

社会福祉法人

鹿児島県身体障害者福祉協会

会 長 佐 藤 彰 矩